

質問事項		選択式回答	記述式回答
<b>経済動向</b>			
1	<p>2015年8月下旬から9月上旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2015年5月下旬から6月上旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。なお、政府の景気認識については月例経済報告の中でお示ししているのをご参照ください。</p>	良くなっている	<p>基本的な経済動向は、実質消費が停滞している点にやや懸念は残るものの、全般に底堅い動きで推移している。ただし、中長期的な成長戦略という面で具体的成果が見えてこない点に不満が残る。農業など一部の分野に新しい動きはあるものの、その規制改革は不徹底である。また、よりマクロ的な視点から見ると、資本市場におけるリスクマネーの供給不足が続いている点に注意するべきである。成長戦略としては、プライベート・エクイティを活用した研究開発投資がもっと促されるべきであるが、目利き力のある投資家が日本では不足しているため、新規創業の動きは依然として弱い。そのため、円安・原油安をテコとした大企業中心、都市部中心の景気回復が続いているといえるのではないかと、それが景気回復の動きを全体に底の浅いものにしていないかと、昨年度との違いとして、中国経済の動向がリスク要因となっている点に注意が必要である。</p>
<b>デフレ脱却・経済再生を確実にするための取組</b>			
2 - 1	<p>(別紙5)の1.(1)のとおり、経済財政諮問会議ではデフレからの脱却、経済の好循環の拡大に向けた取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら300字以内でご記入ください。</p>	-	
2 - 2	<p>また、(別紙5)の1.(2)のとおり、経済財政諮問会議では我が国経済の潜在的な成長力の強化について取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら300字以内でご記入をお願いいたします。</p>	-	